



——2026年新春清水寺宣伝——

5月国会請願の成功へ  
署名と会員拡大の成功を！



(620号付録)

京都版 第474号

2026年2月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832 京都市中京区

壬生下溝町 51-41

TEL : 075-312-8787

FAX : 075-325-3863

E-mail

info@kokubai-kyoto.com

ホームページ

https://kokubai-kyoto.com

新春、清水寺宣伝・「右へ右への時流に抗して」  
スパイ防止法の狙いは「治安維持法の復活！」

京都府本部は1月10日に、

定例の清水寺宣伝を行いました。

昨年発足した高市政権は、公明党の政権離脱で維新の会と

「連立合意書」を取り交わし、スパイ防止法や国家情報局設置

など「戦争する国家」づくりのため、9条改憲を政治日程に乗せようとしています。

署名活動の中で、修学旅行生

に、「15年間続いた戦争が80年前に敗戦で終わりました。戦争中の日本では、お寺さんの鐘

突き堂の梵鐘まで金属供出をさせ、武器造りをしたんだよ。お

釈迦さんの教えの第一は『汝、人を殺すなかれ』なのに。そんな時代の足音を許さないために

も」と声をかけ続けました。

解散総選挙結果について

府本部 原田 完

2月8日実施の総選挙で自民

党が三分の二を超える議席を占め取り、戦争する国家への暴走を危惧する声広がっています。私たち国民は「国論を二分する問題」に白紙委任したものではありません。

政権与党は、維新と合わせると352議席となり、3分の2を超える圧倒的な議員議席となります。高市首相は、自民党の大勝を受け、憲法改悪、戦争する国へ安保3文書の抜本的な改定での大軍拡、さらには40年前、統一教会・勝共連合と自民党が制定に策動した、現代の治安維持法と言うべき「スパイ防止法」制定を参政党、国民民主、維新等と共に狙っています。

解散はないと言いつつ続けながら解散意向表明4日で解散、16日間と最短の日程で強行しました。高市人気頼みで政策は一切なく、人気投票にすり替えて国民を欺く手法を取りました。統一教会との癒着問題での新たな疑惑が赤旗や週刊誌報道で浮上しましたが、説明を避けました。また、消費税の問題でも急ぎよ食料品2年間ゼロを打ち出しましたが財源を明示せず、批判されると街頭演説から消えてダンマリ。暮らしの問題でも平和の問題でも説明を避け、そのため、朝日新聞などに「首相の言動は説明を避け続け、逃げの姿勢」

「国民に対して不誠実だ」と指摘されています。さらに選挙中唯一の党首討論会さえキャンセルするなど逃げの一手の選挙でした。

高市首相は国会論戦を避け、国民に考える時間も材料も与え

ず、高市人気だけの党利党略解散でかすめ取った議席で、決して盤石なものではありません。今回のもう一つの特徴は、野

党第一党の立憲民主党が公明党に吸収され、安保法制合憲、原発再稼働容認、辺野古新基地建設の事実上追認など市民と野党の共闘を投げ捨てたことで国民の政治不信を増幅させ、何ら根拠のない「高市は頑張っている」となってしまったのではないでしょうか。

野田共同代表は万死に値すると辞任をしましたが、辞任では到底済まない大罪を犯しました。

小選挙区制による矛盾は極限に達しました。自民の比例の得票は36.7%で議席は67.7%を占め小選挙区は49.1%で占有率は85.8%です。多様な民意を切り捨て、民意とかけ離れた多数を生み出す選挙制度は見直しが必要です。

私たちが治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟は犠牲者への国家による謝罪・人権回復と補償の

実現、国民生活応援の政治への実現に市民と野党の共闘、高市政権打倒、要求実現に向け、京都では4月に行われる府知事選への奮闘と政治革新へ共に頑張りますよう。

求められると、「風楼に満つ」と谷善は色紙に書いた府本部副会長 佐藤和夫

朝鮮戦争前夜のレッド・パージが迫っていた文人政治家・谷口善太郎は、中国古典の詩人・許渾の「咸陽城の東楼」の詩に託した。

「山雨 来たらんと欲して 風楼に満つ」の一節だ。

2026年の高市早苗首相の自己都合解散・疑惑追及逃れ解散」では、国論を二分する改革

への白紙委任を求めてきた。

高市首相は、いよいよスパイ防止法や9条改憲に踏み出し、「戦争する国」に国民を追い込もうとしている。

この時にあたり、ドキュメンタリー映画「谷口善太郎―たたかう小説」(土本貴生監督)の京都公開日程が決まった。見るべし!

京都学連事件でガサ入れをくらしい、山宣、河上肇の同志だった谷善。われらが谷善。

戦前、治安維持法で検挙されペンネームを17回も変え、表現の自由をあくまでも追求した谷善が、こだわり伝えたかった「ファクト」を受け取ろう。

○日程.. 4月25日(土)〜5月2日(土)、上映時間未定。

111分

○会場.. 河二ホール(中京区二条通寺町東入)

祝園弾薬庫「長射程ミサイ  
ル」の建設工事進む!

京都・祝園ミサイル弾薬庫問  
題を考える住民ネットワーク

(略称「祝園ネット」)

副代表 塩貝 建夫

① 現状

・昨年8月から工事着工され、  
造成工事が急ピッチで進められ  
ている。工事場所は、弾薬庫西  
北の京田辺市打田地域。昨年末  
には覆土式の分厚い外壁コンク  
リート壁が造られ、調整池の建  
設のための造成工事が進んでい  
る模様。

② 26年度予算として、火薬  
庫11棟、さらに3棟建設の調  
査設計費、隊庁舎の建て替え工  
事に係る経費等257億円が計  
上されている。

③ 防衛省は大型弾薬庫を27  
年度までに70棟措置し32年  
度までに69棟を整備するとの

方針。現時点で、調査・設計費  
を含む予算が計上されているの  
は全国で64棟、中でも祝園弾  
薬庫が数の上で突出している。

④ 祝園ネットは、防衛省に対

して「住民説明会」を求める署  
名14855筆を防衛省に提出  
するも、まともな説明会を開催  
せず工事を強行した。

現在は、「長射程ミサイル」スト  
ップ署名3万人目標に取り組ん  
で、1月現在5000筆を越え  
ている。3月末までに1万筆目  
標にしているので国賠同盟の皆  
さんのお力をお願いします。

⑤ 祝園ネット結成して2周年  
になる。防衛省がまともな住民  
説明をやらなかった。祝園ネッ  
トとして、「住民による、住民  
のための、住民説明会」を4月  
第2週に予定している、講師は

「柳澤協二氏(元防衛庁防衛研  
究所所長)」4月第2週の土日  
いずれか予定。

経ヶ岬の米軍基地の今

京丹後支部 倉岡 和美

経ヶ岬の米軍基地が稼働して

から10年余りが経ちました。  
米軍と自衛隊の結びつきが年々  
強くなり、今では自衛隊は米軍  
の配下にしっかりと組み込まれ  
てしまいました。

2025年には、日米豪三国  
合同の軍事演習が数回、空前の  
規模で行われました。

この演習中に自動小銃を持っ  
た兵士が米軍基地の前の国道を  
歩いていたり、タイヤで移動す  
る戦車が交通量の多い時間帯に  
国道を超スローなスピードで走  
っていたりする姿が市民の目に  
触れました。

私たち住民は、この光景に異  
常な脅威を感じずにはいられま  
せん。また、演習の期間中は、  
旧宇川中學校グラウンドが演習  
に使用する軍用の車輛の駐車場

所として使用されました。その  
期間中は校門に番人が立ち、訪  
問者をチェックしていました。

旧宇川中學校には、現在、自  
衛隊や駐在所、市民局の米軍対  
策室などが入っており、米軍基  
地に対する意見や質問がある人  
が気軽に出入りできる所のはず  
です。なのに、校門で人の出入  
りをチェックするなど認められ  
ません。これを市民局に申し入  
れしても漠然とした回答ばかり  
で、納得できるような回答は得  
られませんでした。

2026年1月1日に米軍基  
地前で基地反対の各団体が集ま  
り抗議集会を開きました。

この集會に国賠同盟京丹後支  
部も参加し「戦争前夜の足音」  
を思わせる今の現状に強く反対  
する意思を訴えました。

憲法9条を守り、再び戦争の  
惨禍を起こさないという思いを  
強くする今日この頃です

## 支部だより

京丹後支部

副支部長

森 勝

高市首相は、内閣支持率の高さだけを頼りに急ぎよ身勝手な総選挙に打ってでました。

短期決戦のため京丹後支部では「新春のつどい」(1月24日)を中止し、全同盟員に『総選挙での躍進』と「知事選勝利」で国賠同盟の要求の実現を!

ただちに支持拡大と国会請願署名活動を結合して運動を進めよう!との「訴え」を出しました。

選挙結果は残念ながら、「再び戦争と暗黒政治を許さない」の国賠同盟がめざす政治を実現させる勢力(政党)は後退しました。

国会請願署名もこの間130筆

増の551筆(2月10日現在)

署名した同盟員も50%にとど

まりました。この遅れを三役会

議、支部委員会を開催し意思統

一をしてテンポを上げる決意で

す。

又、「スパイ防止法」阻止の闘

いが緊急で重要な課題になつて

きました。

中央本部発行の学習テキスト

版「スパイ防止法」を斬る』を2

0部購入し学習にも力を入れま

す。

## 【その他】

◎第18回倉岡愛徳墓前祭は早急に実行委員会を開催し4月9日(木・命日)に実施する予定で準備をしています。

◎第79回解放運動無名戦士合葬追悼会には13年間同盟員

として署名活動等に頑張られた

「故・三浦郁子さん(100才)」

を推薦しました。

宇治洛南支部

支部長 山崎恭一

山宣墓前祭を

大きく成功させよう!

高市自民党の圧勝に終わった

解散総選挙。

自民党が衆議院議席の68%

を占めることになってい

るが投票率は37%。国民が圧倒的に

高市さんを支持したというの

は大きな誤りか、または、陰謀的

なデマです。投票に行つた人の

63%は、多かれ少なかれ「高

市さんではちょっと」と思っ

ているのです。暴走政治を望ん

でいる人は意外に少数です。

小さな声をひとつひとつ集め

て戦争反対・弾圧法制は許さな

いという世論を広げたいと思

います。

現代版治安維持法につながる

ス法案の動きも激しくなりそう

です。そんな時だけに今年の山

宣墓前祭は特別の意味を持って

いると思います。

第96回山宣墓前祭は、3月

5日(木)12時10分から、

宇治市の善法墓地(宇治市役所

から徒歩10分)で行われます。

その後、2時30分から「山

宣を語るつどい」も開催されま

す。市役所向かい側の宇治市職

員会館で開かれ、「ミサイル列島

化が進む日本列島くわが街・祝

園が標的に空」という講演もあ

ります。

宇治・洛南の同盟員にもたく

さん参加を呼び掛けていますが、

京都市内などの方も是非おいで

ください。

ひとつひとつの取組みを、新

しい人や若い人も含めて、愚直

に訴えていきたいと思

